

教科名【技術・家庭】技術

学習目標（「身に付けたい力」）

「ものづくり」を通して、試行錯誤を繰り返し、「技術」を見る目、考える目を養い、将来の「技術」を評価し、創造する生徒を育てる。

生活や社会における事象を、技術との関わり方の視点で捉え、社会からの要求、安全性、環境負荷や経済性などに着目して技術を最適化する生徒を育てる。

領域 A「材料と加工の技術」 B「生物育成の技術」 C「エネルギー変換の技術」 D「情報の技術」

学年	7	8	9
時数	年間 35 時間	年間 35 時間	年間 17.5 時間
1 学期	ガイダンス ○生活や社会における技術の役割 A材料と加工の技術 ○生活や社会と材料と加工の技術 ○材料を利用するための技術 ○問題解決の手順	B生物育成の技術 ※年間で適切な時期に実施 ○生活や社会と生物育成の技術 ○さまざまな生物育成の技術 ○生物育成の技術による問題解決 ○これからの生物育成の技術 D情報の技術 ○情報の表現と伝達 ○情報セキュリティと情報モラル	Cエネルギー変換 ○生活や社会とエネルギー変換の技術 ○エネルギー変換の利用 ○電気の利用 ○運動の利用 ○エネルギー変換の技術による問題解決
2 学期	A材料と加工の技術 ○生活や社会と材料と加工の技術 ○材料を利用するための技術 ○問題解決の手順 ○製作のための技能 ○これからの材料と加工の技術	B生物育成の技術 ※年間で適切な時期に実施 ○生活や社会と生物育成の技術 ○さまざまな生物育成の技術 ○生物育成の技術による問題解決 ○これからの生物育成の技術 D情報の技術 ○双方向性のあるコンテンツによる問題解決 ○計測・制御システム ○計測・制御による問題解決	Cエネルギー変換 ○電気の利用 ○運動の利用 ○エネルギー変換の技術による問題解決
3 学期	D情報の技術 ○生活や社会と情報の技術 ○情報とコンピュータ ○情報セキュリティと情報モラル	D情報の技術 ○計測・制御システム ○計測・制御による問題解決	○これからの情報の技術 3年間の学習のまとめ

評価の観点と評価内容(予定)

学年		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
主な評価方法と内容	第7学年	○定期テスト ○フォーム課題 ○プリント ○作品評価	○定期テスト ○プリント ○作業工程表 ○作品評価	○定期テスト ○振り返りシート ○作品評価 ○その他総合的に判断
	第8学年	○定期テスト ○フォーム課題 ○プリント ○作品評価	○定期テスト ○プリント ○育成計画表 ○作品評価	○定期テスト ○振り返りシート ○作品評価 ○その他総合的に判断
	第9学年	○定期テスト ○フォーム課題 ○プリント ○作品評価	○定期テスト ○レポート ○スライド ○作品評価	○定期テスト ○振り返りシート ○作品評価 ○その他総合的に判断

★評価・評定は家庭分野との合算